国際交流

もりおか

2014.12 No.79

MORIOKA INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION

発行
公益財団法人盛岡国際交流協会
〒020-8530岩手県盛岡市内丸12番2号　盛岡市役所本庁舎1階
TEL　019-626-7524　　FAX　019-622-6211
URL　http://www.mira-morioka.com/
E-mail　info@mira-morioka.com

沿岸でも“胃”文化交流
世界の屋台村 @釜石市

たくさんの人で賑わいました

水餃子や茶葉卵（チャーイェーダン：ウーロン茶で煮た卵）を提供しながら交流を図りました（中国屋台）

三陸みらいシネマパートナーズさんでは、出店国のインタビューの放映や紹介をしました

釜石市在住のラウ・カムエラさん（右）は、友人の吉岡さんとウクレレの演奏をしました

ベトナムは、お祭りなどに踊るバンブーダンスを披露。来場者も一緒に体験しました

2011年から被災地支援事業として沿岸を会場に開催している「世界の屋台村」を、今年も11月15日に開催しました。

今回訪れたのは釜石市。カリタス釜石を会場に、盛岡からは、岩手大学と盛岡情報ビジネス専門学校日本語学科の中国、新疆（しんきょう）ウイグル自治区、ベトナムの留学生、釜石からはアメリカが出店し、釜石市民の皆さんに水餃子やカバブ、フォーなどの母国の料理を無料で味わっていただきました。アメリカの屋台では、「ルートビア」というジュースも提供。会場を訪れた方は、「日本で食べるものとは違い、本場の料理はおいしい」と舌鼓を打っていました。

また、民俗芸能として、日本の新舞踊、中国・韓国の歌、ウクレレ、バンブーダンスを披露しました。手拍子をしながら普段あまり見ることのない民俗芸能を目で見て、体験して楽しんでいました。

PICK UP!～MORIOKAの外国人～

盛岡に住んでいる・働いている外国人の皆さんを紹介しているコーナーです。今回は、岩手大学の人文社会科学部でドイツ語学を教えている、シュヴァムボルン・フランクさんにインタビューしました。

■盛岡に来て何年になりますか？

盛岡に来たのは2002年で、その前は長野県松本市に10年住んでいました。ですので、日本には23年住んでいます。長野では、信州大学で教えていました。

■盛岡の第一印象は？

ある意味では、松本市と似ていると感じました。日本海と太平洋の中間に位置しますし。

盛岡の最初の印象は、質素でつつましい人が多いなと…。街並みや建て物を見てもそう感じました。あと、日本語の響きも盛岡は少し方言がありますね。

■盛岡の好きなところは？

雪です。小さい頃から雪が大好きなんです。山登りももともと大好きです。東京や大阪は夏が蒸し暑いので、私は住めないと思います。盛岡は暑すぎず、過ごしやすいです。秋の紅葉も美しいですよね。岩手山周辺の景色は特に大好きです。時々、山に登りますし、秋田県との県境にある駒ケ岳に登ったこともあります。

■休日の出没ポイントは？

つなぎ温泉は近いので、時々出かけます。松川温泉も気に入っています。海も好きで、時々出かけています。東日本大震災の直後に、津波の被害を見て大変なショックを受けました。

■フランク先生は映画がお好きだと聞いていますが、おススメのドイツ映画はありますか？

たくさんありすぎて答えられませんが、良作だと思う映画は、トルコとドイツの合作で「愛より強く」です。歴史ものでは、「白バラの祈り」、「善き人のためのソナタ」などがおススメですね。

■2月に当協会のドイツ語講座の講師をお願いしていますが、ドイツ語講座の目玉を教えてください！

テーマは決めていませんが、「0からスタートドイツ語講座」です。文化紹介では、アーティストのカタログや音楽についても触れたいと思っていますし、現代のドイツの情報を盛り込みたいですね。

ドイツ語講座について、詳しくは最終ページの「協会からのお知らせ」をご覧ください。
皆さまのご参加をお待ちしています！

第21回中学生ビクトリア市研修

9月7日から始まった中学生ビクトリア市研修は、10月25日から11月2日までの海外研修を経て、11月29日の報告会をもって無事に終了しました。

今年度から団員全員を「中学生による国際交流コンテスト」から選出。第1回目の事前研修からすぐに打ち解けあい、みんなでサポートしあう団結力の高い研修団となりました。

海外研修では、たくさんの日本とカナダの違いを経験してきたほか、英語に不安があっても身振り手振りを使ってコミュニケーションを図ろうとする積極性を身につけたり、英語や国際交流への更なる向上心を抱くなど、一回りも二回りも大きく成長した姿を見せてくれました。

（上）海外研修の様子　（下）報告会終了後みんなで記念撮影

続・留学生のつぶやき

～中華人民共和国編～

盛岡市や盛岡市近郊の学校に通う留学生が、盛岡の印象や驚いたことなどを紹介しています。今回は、隣国の中華人民共和国からの留学生です。

リンゴはまるかじりしちゃだめ

盛岡情報ビジネス専門学校日本語学科　王（おう）　夢琪（むき） さん

日本に来てから一番びっくりしたことは、果物をまるかじりしないことかもしれない。

私は周りをちゃんと観察しないせいか、いちいち関心を持つくせがないためか、来日後他の留学生が驚いたことに対して、見慣れたことのように自然に受入れている。電車が時刻表通りに来るという中国では極めて珍しいことにも、母国では一度も経験したこともなかったゴミの分別にも、感情を動かされなかった。しかしこんな私は、リンゴをまるかじりしているところを指摘され、びっくりしたのだ。

大学２年生の時だった。学部棟のリフレッシュルームで、間食としてリンゴをまるかじりした。そして、通りかかった同期に「〇〇ちゃん、リンゴまるかじってる。ウケる！」と笑われた。スーパーに行くと、カットフルーツが売られているし、ドラマやアニメでも果物を切って食べるシーンをしょっちゅう目にする。とはいえ、リンゴをまるかじりすることが、人を笑わせるほどの行動だなんて、本当にびっくりした。

考えると、日本では、果物は安価な物とは言えないので、カットしてゆっくり食べたり、他人と分け合ったりする習慣が定着したのだろう。旬のスイカが１個数十円もしない中国では、スイカを半分に切って、スプーンでえぐって食べるというのは、ありふれた光景である。しかし、日本人には、なかなかこの豪快な食べっぷりを理解できないのではないか。

その後、学校にリンゴを持ち込むなら、必ずカットしておくようにしている。ちなみに、スライスレモンを入れれば、リンゴは酸化しにくくなる上に、いい香りがするという私のオリジナルなレシピもお勧めである。

2015年4月から東京大学大学院に通います！

協会からのお知らせ

今後の事業のご案内

★★英語通訳講座

プロの通訳者が、盛岡の観光・姉妹都市交流などを題材に通訳技術の基礎を指導します。

【日時】平成27年2月5日、12日、19日、
26日、3月5日、12日　18：30～20：00
（毎週木曜日、全6回）

【場所】プラザおでって　第1・第2会議室

【対象】TOEIC550点以上、日常会話ができる以上のレベルの方

【定員】20人

【会費】賛助会員2000円／一般3000円
（6回分の会費。初回に集金します。）

【申込開始日時】

電話（626-7524）又は直接窓口で申し込みください。先着順に受け付けます。

賛助会員：平成27年1月19日（月）12：00から
一　　般：平成27年1月20日（火）12：00から

★★ドイツ入門のすゝめ

ドイツ人を講師に迎え、ドイツ語の基礎などを学びます。毎回講座の最後には、ドイツのプチ文化講座もあります。

【日時】平成27年2月11日、18日、25日
18：30～20：00（毎週水曜日、全3回）

【場所】プラザおでって　大会議室

【定員】20人

【会費】賛助会員1000円／一般1500円
（3回分の会費。初回に集金します。）

【申込開始日時】

電話（626-7524）で申し込みください。先着順に受け付けます。

賛助会員：平成27年1月19日（月）9：00から
一　　般：平成27年1月20日（火）9：00から

平成26年度
賛助会員募集中☆

当協会は、賛助会員になってくださる方を募集しています。年会費1000円（個人会員）で国際交流してみませんか？会員になると当協会主催講座の先行申込みや参加費の割引きなどの特典が受けられます。皆様の賛助会費は、当協会の運営・企画に使われています。

☆申し込み方法

ご自宅に振込手数料が無料となる振込用紙を郵送しますので、加入を希望される方は、電話又はメールでご連絡ください。メールで申し込む際は、タイトルを「賛助会員加入希望」とし、郵送先の住所・電話番号を明記してください。

☆年会費（4月から翌年3月まで）

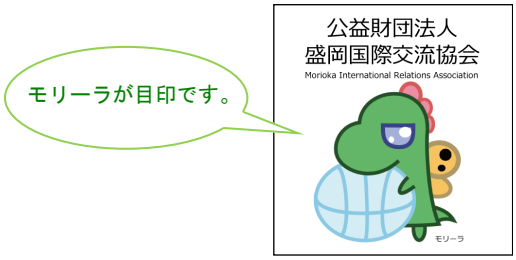
個人：　1000円
団体：10000円
※自動更新ではありません。

盛岡国際交流協会キャラクター　モリーラ

Facebook　はじめました

当協会では、Facebookページを開設しました。ホームページやメーリングリストに加え、Facebookでもイベント情報などを公開していきます！こちらからも情報を入手してください。

【ページ名】盛岡国際交流協会



編集後記

今年もインフルエンザが猛威を振るっていますね。昨年から妙に対策を取り始めたにゃーご。今年は、手洗い・うがいのほかに鼻うがいまで始めました。効果はいかに…？皆さんも万全の対策で乗り切りましょう！　（にゃーご）